

たくさんある児童生徒の画面、AIが瞬時に色分け！

Win Bird

画面比較 AI 自動選択

児童生徒の画面をAIが指定した条件に沿って
自動で分類・色分けします。

”画面探し”で
もう迷わない！



「見取り」や「グルーピング」が
したいのに、児童生徒全員の
画面を見て回るだけで
時間が過ぎてしまう…



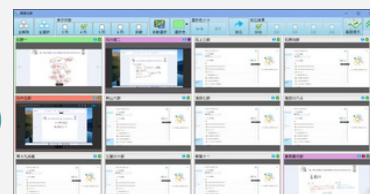
画面比較の
「自動選択」から



授業に合わせた分類の
プロンプトを選ぶだけ！



一瞬で
状況を
把握



- ✓ 見たい画面がすぐ見つかる
- ✓ 授業の流れを止めない
- ✓ 見取り・指導に集中できる

3つのポイント



一発色分け

児童生徒の画面を表示
した状態で「自動選択」
をタップするだけの簡
単操作。



6つの標準分類

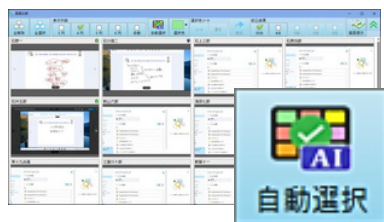
「正誤判定」や「進捗状
況」など授業ですぐに使
える6つの分類モード
を準備。



プロンプト編集

分類のタイトルやAIへの
指示(プロンプト)は先生
が自由に編集可能。

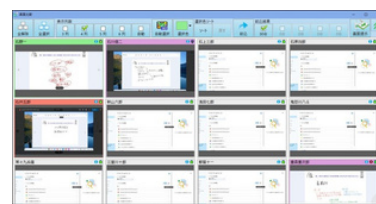
授業での使い方は簡単！3ステップ操作



児童生徒に色分けしたい画面を表示してもらった状態で[自動選択]をタップします。



「正誤判定」など、その時の授業に合わせた分類を選んで[実行]をタップします。



AIの判定結果に応じて、画面が自動的に色分けされます。

授業で使える！6つの標準分類モード

授業で比較としてよく使う6つの視点があらかじめ登録されています。

-  **正誤判定** 解答の合っている児童生徒・間違っている児童生徒を瞬時に見分けます。
-  **進捗状況** 作業がどこまで進んでいるかを色分けします。
-  **視点の違い** 課題に対するアプローチや、異なる視点を持つ生徒をグルーピングします。
-  **意見のポジション** 賛成・反対、あるいは複数の選択肢のどこに位置しているかを可視化します。
-  **まとめ方の工夫** 表や図、文章など、表現の工夫ごとに画面を分類します。
-  **ランダム3名** 発表者をランダムで3名選出します。

プロンプトのタイトルや条件（内容）などは必要に応じて自由に編集できます。

学校現場でも安心のセキュリティ

児童生徒の画面の画像およびAIの分析結果は、サーバーに蓄積されません。AIモデルの学習に利用されることもないため、日々の授業で安心してお使いいただけます。



本機能についての留意点

AIの回答が必ずしも正しいとは限りません。回答を間違えることや、結果が毎回異なることがあります。先生方の「見取り」を補助するサポートツールとしてご活用ください。

2026.07

お問い合わせ

Win Bird
ウィンバード株式会社



053-595-1255

月～金（祝日、休業日除く）9:00～18:00



<https://www.winbird-gp.co.jp>

